



## 第6回電気化学キャパシタオンライン討論会のご案内 「リチウム空気電池と電気化学キャパシタの接点」

次世代の蓄電池としてリチウム空気電池が注目されています。リチウム空気電池はリチウムイオン電池を遙かに超える高容量・高エネルギー密度を理論的に有しますが、充放電サイクル特性と出力特性に課題があることを知られています。これらの特徴は、優れた充放電サイクル特性と出力特性を示す電気二重層キャパシタとは対極に位置します。しかし、電気二重層キャパシタやリチウムイオンキャパシタのような電気化学キャパシタとリチウム空気電池とは両者とも多孔質炭素材料を用いているため共通点があり、材料開発やデバイスの進化にお互いは無関係とは思えません。しかしながら、そのような視点で、リチウム空気電池と電気化学キャパシタを考察する例はありませんでした。

そこで、本年度のオンライン討論会は「リチウム空気電池と電気化学キャパシタの接点」を主題にいたしました。話題提供者として、リチウム空気電池の第一人者の中西周次先生をお招きし、最後に全体討論を行います。

企画担当一同、堅苦しくならない自由な意見交換・議論の場になることを期待しております。是非、多くの方々の参加をお待ちしております。

日時：令和7年12月9日（火）午前9時より（最大1時間程度）

方式：ZOOMによるオンライン方式

対象：キャパシタ技術委員会会員限定（個人会員の指導する指導学生も含む）

参加費：無料

申込受付締切：令和7年12月5日（土）

申込受付サイト：会員の皆様にはメールにて参加フォームをご案内しております。

（申し込みいただいた参加者には、前日の12月8日に接続ZOOM URLをお送りする予定です）

司会：白石 壮志（群馬大学、本会委員長）

話題提供者：

- ① リチウム空気電池の最新動向（約30分）  
大阪大学 教授 中西周次 氏
- ② 全体討論（意見交換・雑談）（約30分）